

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営理念

着実な経営計画により競争に打ち勝ち、誠実な施工で永い信用を築くことにより、皆様と共に発展していく。

2 中長期の経営戦略

1. 事業戦略と人材戦略の融合

長期ビジョン〈TOA2030〉実現に向け、中期経営計画（2023～2025年度）に基づき重点施策を推進。事業拡大と人材成長の両立により企業価値を持続的に向上。

3. 国内建築事業の拡大

倉庫物流・住宅・福祉・PFI等の得意分野強化。BIM活用による生産性向上、オフィス・医療福祉分野の強化。

2. 国内土木事業の強化

保有作業船の戦略的活用、防衛・米軍事業量拡大、国土強靱化への取り組み、港湾インフラ維持・更新を推進。

4. 海外事業の多工種化

ODA案件外への拡大、現地建設会社との協業、ナショナルスタッフの活躍強化、PPP・設計施工活用。

3 対処すべき課題

① 内部統制・コンプライアンス強化

- ・ 信幸建設での不正事案を受け、2023年12月21日に再発防止策を公表・実施中
- ・ 内部統制システムとコンプライアンス体制を一層強化
- ・ 連結子会社のガバナンスモニタリングを強化

② 経営環境の不確実性への対応

- ・ 資機材価格高騰・労務費上昇への継続的な対応
- ・ 米国政策動向や金融資本市場の変動への注視
- ・ 防災・減災・安全保障関係インフラ整備による市場機会の確保

③ 組織力と技術力の維持・向上

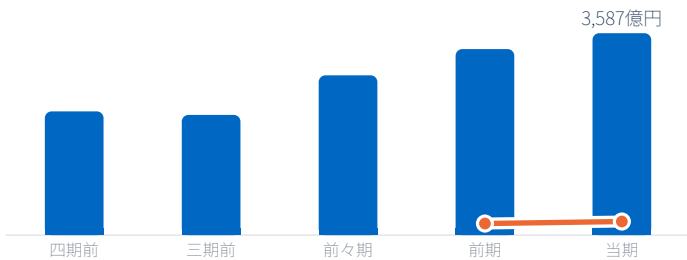
- ・ 部門間連携強化による組織力の最大化
- ・ 技術力継承・リスク対応力の強化
- ・ デジタル化推進による生産性向上と働き方改革

面接で使えるポイント

- ・ 長期ビジョン〈TOA2030〉で『社会を支え、人と世界をつなぎ、未来を創る』を掲げ…
- ・ 中期経営計画（2023～2025年度）で事業戦略と人材戦略を融合させ、デジタル化やBIM活用で生産性向上…
- ・ 信幸建設の不正事案から2023年12月21日に再発防止策を公表し…

証券コード 1885

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
3,587億円営業利益率
6.7%財務健康度
43点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 64.8（当サイト算出の参考指標）

平均年収
1,019万円

建設業内 22位/140社

平均年齢
44.0歳

建設業内 54位/140社

平均勤続
17.8年

建設業内 39位/140社

女性管理職
1.0%

建設業内 100位/112社

男性育休
97.4%

建設業内 28位/104社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

参考：「折返しプレート式座屈拘束ブレース（FP-BRB®）」を開発

